

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区
大東ロータリークラブ

- 事務所
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10
ポップタウン住道本館4階
TEL: 072-875-1200
FAX: 072-875-0590
E-mail: office@daito-rc.org
http://www.daito-rc.org/
- 例会
毎週火曜日 12時30分~1時30分
〒574-0076 大東市曙町4-6
大東市民会館 4階「大会議室」
TEL: 072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



ロータリーは機会の扉を開く

- 創立 1967年12月26日
- 会長 佐藤 多加志
 - 幹事 東村 正剛
 - 広報委員長 森田 武雄
(会報)

大東ロータリー会長テーマ

「ロータリーの機会はであい から」

2020年~2021年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

令和2年10月27日発行

No.2514 2020.10.20 (No.2513) の例会記録

今週の予定 (10月27日)

「自動車整備」
生駒 智人 会員

次週の予定 (11月3日)

休会 (定款に基づく)

先週の例会報告

◆ 出席報告 (10月20日)

会員数 38名 出席数 28名 欠席者0名
特定免除 5名 その他免除 5名
出席率 100.00%

前々回10月13分

ホームクラブの出席者29名

修正出席率100.00%

特定免除5名 その他免除4名

欠席者0名 修正出席率100.00%

お知らせ

- 11/8 インターアクト年次大会 (ZOOM開催)
- 11/13 第15回大東市小中学生弁論大会
- 12/12 国際ロータリー第2660地区 地区大会



ニコニコ箱

後面に記載

今期累計	268,000円
年間予算	2,200,000円
達成率	12.18%

会長の時間

皆さん、こんにちは

まず初めに、本日はR I 第 2660 地区 簡ガバナー、地区代表副幹事 土方様、地区幹事 山本様にお越しいただいております。ようこそおいで下さいました。後ほど、宜しくお願いします。近郊の稲刈りも終わり・気温も下がり、生駒山も上の方から徐々に赤や黄色と色づき秋へと変わりつつあります。行楽シーズンです。今年

は例年と違い工夫を凝らしウィズコロナでの秋晴(しゅうせい)を是非楽しんでいただければと思います。紅葉は嬉しいのですが「大阪府の新型コロナウイルス警戒信号」は秋色にならないで欲しいと願うばかりです。

現況の感染状況は「増減が拮抗している」と言われています。取巻きでは少し落ち着いたかと思えます。この時期にこれからの環境、皆さんの事業所、会社、ご家庭で新たな環境の構築が必要ではないでしょうか？それが、危機管理かと思えます。偶発に直面しても焦る事なく準備・想定していた行動と対応・対策を適切に出来る事が必要です。是非このような時期だからこそ考えて頂けるようお願いいたします。

さて、先週から再開しました「例会」、先週は SAA 空門委員長の粋な計らいで「多くの笑顔」(笑い)を皆さんに提供頂き、緊張を和らげて頂きました。

本日は、国際ロータリー第 2660 地区 2020-2021 年度 簡 仁一ガバナーにお越し頂き「ガバナー公式訪問」を開催する事が出来ました。

7 月スタート時よりこれまでに経験のないコロナ禍に於いて地区の陣頭指揮に邁進され大変なご苦勞をされた事と察します。このような環境下だからこそ、ロータリーの基本を再認

識し、ロータリアンとしての誇りと自信を持って、ともにロータリーの未来をつくっていこう、と熱い思いを「基本に戻って未来へ」BACK,To the FUTURE のスローガンのもと活動されている簡ガバナーより本日は人としてロータリアンとして、ガバナーとして素晴らしい魅力あるお話をこの後、拝聴できる事を楽しみにしています。加えて、12 月 12 日開催されます「地区大会」も今年は工夫を凝らしての開催との事で魅力ある内容を土方幹事、山本幹事より PR を頂ける予定です。宜しくお願い致します。

本日の例会も新たな気づきと出会いの場となる事を願い会長の時間と致します。有難うございました。



委員会報告

◎ニコニコ箱委員会

- ・入会記念日 自祝
- ・国勢調査のお仕事終わりました
- ・過日の御厚志ありがとうございました 感謝
- ・簡ガバナー、土方地区代表幹事、山本地区幹事、本日は宜しく申し上げます
- ・佐藤会長ありがとうございました
- ・佐藤会長、先日は有難うございました 簡ガバナー、本日は、卓話有難うございます 感謝
- ・例会進行役SAAの空門です 本日もよろしく申し上げます
- ・佐藤会長、お世話になりました ありがとうございます
- ・本日も宜しく御願ひ致します
- ・空門 SAA 頑張ってください！！
- ・本日も、たくさんのニコニコありがとうございました
- ・でこけがしました みなさんお気を付け下さい！

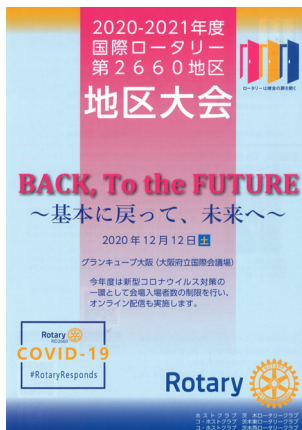
委員長 生駒 智人

- 上田 正義 君
- 大西 寛治 君
- 小林 誉典 君
- 佐藤 多加志君
- 中野 秀一 君
- 東村 正剛 君
- 空門 満也 君
- 間 紀夫 君
- 中野 隆二 君
- 柿木 篤 君
- 生駒 智人 君
- 中野 剛 君



2020-2021 年度 国際ロータリー第 2660 地区 地区大会

地区より、土方慶之様、山本高司様が来会され地区大会の PR をして頂きました



「簡 仁一ガバナー公式訪問」



第 2660 地区 2020-2021 年度 ガバナー

簡 仁一

ホルガー・クナーク RI 会長テーマ

「Rotary Opens Opportunities」～ロータリーは機会の扉を開く～

クナーク会長は、このテーマについて、ロータリーがクラブに入会するというだけでなく、「無限の機会への招待である」という思いを込めた、と語っておられます。

「奉仕プロジェクトを通じて会員自身や受益者の人生をより豊かにするための道を開くのがロータリーである」と力説され、「ロータリーは、リーダーシップの機会、奉仕のアイデアを実行に移すために世界を旅する機会、そして生涯続く友情の絆を築く機会を与えてくれる」とも述べられました。

そのうえで、「私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています」と強調されました。

この RI 会長のテーマに基づき、2020-21 年度第 2660 地区の年次目標を 6 項目掲げました。

1. 会員基盤の強化

年代、職業、男女の別いずれにおいても、多様な会員を受け入れる柔軟性と、ロータリーの基本的な価値観を再認識し、クラブのあり方を方向づける「クラブビジョン」を作成しましょう。問題意識を共有し、会員の退会を防ぐ姿勢を、だれもが持ち続ける必要があります。

2. ポリオの根絶

現在、ポリオウイルス株の 2 型、3 型は根絶され、あとは 1 型だけです。日本時間 8 月 26 日に、WHO が、アフリカでポリオが根絶されたと宣言しました。これにより、ポリオの常在国は、アフガニスタンとパキスタンの 2 か国だけとなりました。ポリオの発症がどこかで起きている限り、感染の危険は世界中の子どもに及ぶことになります。世界中で根絶されるまで活動を続けていきましょう。

3. 青少年の活動を支援

未来を担う若い世代を支援し、リーダーを育てることは、ロータリアンの使命です。当地区は、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、ライラ、米山奨学生、ロータリー学友などの青少年プログラムに積極的に取り組んでいます。ロータリアンと青少年がともに活動できる奉仕の機会を、さらに作っていきましょう。

4. ロータリー財団活動の推進

ロータリー財団は、ロータリーの奉仕プロジェクトを支える柱です。年次基金は、3年後の奉仕活動の資源となり、恒久基金は将来のロータリー活動を担保し、ポリオ基金はウイルスとの闘いの象徴です。ご理解いただき、ご協力をよろしくお願い致します。

5. 米山記念奨学会活動の推進

日本と海外との懸け橋となる米山奨学生の支援をお願いします。4月から継続を含めて、49名の米山奨学生が、皆さんのクラブでお世話になっております。未来を担う若い力を応援してください。

6. IT化の推進と公共イメージの向上

IT化は避けては通れません。My Rotaryの登録、クラブセントラルの活用をぜひ、よろしくお願い致します。ロータリーについて知ってもらうための一番の広告塔は、ロータリアン自身です。会員以外の人にも、ロータリーに親しんでもらう機会をつくっていきましょう。

私は、地区スローガンを決定するにあたって、3つのことを考えました。

① 基本の再認識を

ロータリーは変わったのか、という声をよく耳にしますが、私はそうは思いません。2019年-20年度の新しい標準ロータリークラブ定款は、表現が多少異なっているとはいえ、基本となる考え方は従来と同じです。それは、すなわち、四つのテスト、超私の奉仕、中核的価値観といったロータリーの価値観です。

そして、ロータリーは、こうした価値観を共有する人たちの集まりであり、だからこそ、確かな信頼関係が築かれているのです。今こそ、ロータリーの基本を再認識しましょう。

② 誇りと自信を持って

ロータリーで、私は、多くの尊敬できる先輩の皆さん、多くの信頼できる友人を得ることができました。一人ではなかなかできない奉仕活動に取り組むことができ、

その活動を通して、大きな感動を得ることもできました。

こうした素晴らしい集まりの会員であることに改めて意識を向け、ロータリアンとしての誇りと自信を、皆さんに持っていただきたいと思います。

③ 未来をつくる

時代に対応する多様性、柔軟性、適応力がなければ、ロータリーの未来を創っていくことはできません。例えば、SF映画のように、過去に戻って、今を変えることはできないのです。

しかし、未来は、私たちの手の中にあります。私たちが、未来をつくっていくことができるのです。

私は、こう呼びかけたいと思います。

ロータリーの基本を再認識してください。

ロータリアンとしての誇りと自信を持ってください。

そして、一緒にロータリーの未来をつくっていきましょう。

そこで、地区スローガンは

「Back to the Basics and Fly to the Future」

(ロータリーの基本に戻って、新しい未来へ)

の意味を込めて

BACK, To the FUTURE

～基本に戻って、未来へ～

とさせていただきます。

これから一年間、クラブの皆さまとともに、基本を見つめ直して考え、歩んでまいりたいと思っております。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

Rotary 
大東ロータリークラブ

2020年10月21日

大東ロータリークラブ
会長 佐藤 多加志 様
幹事 東村 正剛 様
事務局 村本 弥生 様・本田 様

国際ロータリー第2660地区
ガバナー 簡 仁一

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は地区ロータリー活動にご尽力とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、昨日の公式訪問に際しましては、格別のご高配にあずかり、心より感謝しております。今年度のRIテーマは「Rotary Opens Opportunities～ロータリーは機会の扉を開く～」です。

これに基づいて、地区スローガンを「BACK, To the FUTURE～基本に戻って、未来へ～」と致しました。

時代の移り変わりとともに、様々な状況、事態に直面する今だからこそ、ロータリーの基本を再認識し、ロータリアンとしての誇りと自信を持って、ともにロータリーの未来をつくっていききたい、という思いを込めました。

この1年間、クラブの皆さまとともに考え、悩み、歩むガバナーとして、力を尽くしてまいりたいと考えております。一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴クラブのますますのご発展と、会員の皆さま方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

敬具

※10月20日（火）ガバナー公式訪問され、卓話をして頂きました簡仁一ガバナーよりお礼状が届いております。掲載させて頂きました。

Rotary